

< 平面上の運動 2 >

例 原点を中心として半径 3 の円周上を点 P が動く。点 A(3,0) から出発し、1 秒間に 1 回転するとき、 t 秒後の P の位置ベクトル \mathbf{r} は

$$\mathbf{r} = (3 \cos(2\pi t), 3 \sin(2\pi t))$$

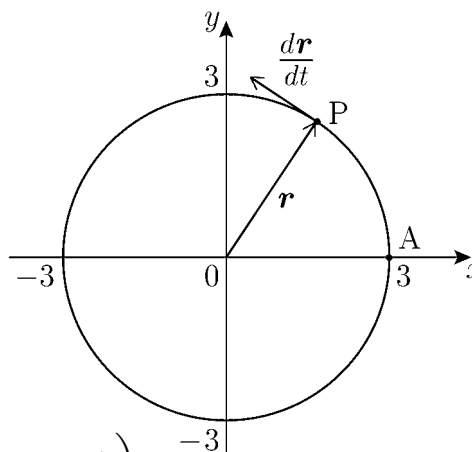
であり、速度ベクトル \mathbf{v} は

$$\begin{aligned} \mathbf{v} = \frac{d\mathbf{r}}{dt} &= \left(\frac{d}{dt}(3 \cos(2\pi t)), \frac{d}{dt}(3 \sin(2\pi t)) \right) \\ &= (-6\pi \sin(2\pi t), 6\pi \cos(2\pi t)) \end{aligned}$$

である。 $\frac{d\mathbf{r}}{dt}$ の方向は半径 3 の円周の点 P における接線方向であり、 $\frac{d\mathbf{r}}{dt}$ の大きさは

$$\begin{aligned} \left| \frac{d\mathbf{r}}{dt} \right| &= \sqrt{(-6\pi \sin(2\pi t))^2 + (6\pi \cos(2\pi t))^2} \\ &= \sqrt{(6\pi)^2 \{ \sin^2(2\pi t) + \cos^2(2\pi t) \}} = 6\pi \end{aligned}$$

問 1 例の場合の加速度ベクトル $\frac{d^2\mathbf{r}}{dt^2}$ とその大きさ $\left| \frac{d^2\mathbf{r}}{dt^2} \right|$ を求めよ。



問 2 例の場合、点 P が A から出発して $\frac{1}{4}$ 秒後までに動いた道のり s を以下の積分を計算することによって求めよ。

$$s = \int_0^{\frac{1}{4}} \left| \frac{d\mathbf{r}}{dt} \right| dt =$$